

### TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)へ賛同 TCFD コンソーシアムへも加盟

ハウス食品グループ本社株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、2021年5月より、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）(※1)提言への賛同を表明するとともに、TCFD コンソーシアム(※2)に加盟したことをお知らせいたします。

「ハウス食品グループ環境方針」の理念である「私たちは、地球環境の大切さを十分認識し、環境に配慮した企業活動を通して恵み豊かな地球の存続に貢献します。」に基づいて、TCFDの提言に賛同することといたしました。

今後もハウス食品グループは、事業活動における環境負荷低減の取り組みを継続し、本業を通じて気候変動などの社会課題の解決に向け「循環型モデルの構築」を推進し、「人と地球の健康」に貢献して参ります。

#### ※1 TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース)

主要国の中央銀行や金融規制当局などが参加する国際機関である金融安定理事会（FSB）によって2015年に設立されたタスクフォースです。企業に対して気候関連のリスクと機会に関する情報開示を行うことを推奨しています。

（TCFDweb サイト（英文）：<https://www.fsb-tcfd.org/>）

#### ※2 TCFD コンソーシアム

TCFDの提言へ賛同する企業や金融機関等が一体となって取り組みを推進することを目的として、経済産業省・金融庁・環境省によって、2019年に設立されました。企業の効果的な情報開示の在り方を議論するとともに、取組がグローバル市場においても評価されるよう、国際的な議論への参加や情報発信にも積極的に取り組んでいます。

（TCFD コンソーシアム web サイト：<https://tcfd-consortium.jp/>）